

月刊 ととろ



独立行政法人国立病院機構
いわき病院

第180号

平成31年1月発行

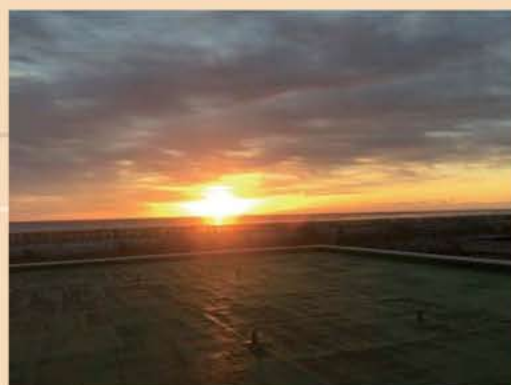
National Hospital Organization Iwaki National Hospital

信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します



いわき病院創立百周年の 年頭にあたって



第3病棟から撮影した初日の出

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願
いいたします。いよいよ平成も最後の年となりました。4ヵ月後
には新しい元号に切り替わり、マスコミでは平成を総括する特集が
数多く組まれるはずですが、皆様にとって平成とはどのような時
代だったでしょうか。個人的にはいつの間にか過ぎ去ってしま
ったような印象もありますが、これではチョコちゃんに叱られてしま
いますね。初期のバブル景気が弾けた後は、長い停滞が続いた
と感じられる方もいるでしょう。阪神淡路大震災、東日本大震
災など、多くの自然災害に見舞われたことも忘れることはでき
ません。ただ天皇陛下が仰せのように、国の運命を左右する大

きな戦争に巻き込まれなかったことは幸いでした。気がつけば平成元年生まれも今年で満30歳、職員の過半数が平成生まれとなる時期もそう遠くはないでしょう。昭和は遠くなりかけです。

さて昔の話といえば、いわき病院は大正八年（1919年）に福島県立の結核療養所である回春園としてその産声を上げました。したがって今年はいよいよ創立百周年の記念すべき年に当たります。また言うまでもなく2月には小名浜野田への移転開院を控えています。平成から次の時代へと移り変わる節目の年に創立百周年を迎え、さらに新たな土地でのスタートを切るわけですから、2019年はいわき病院にとって長く記憶される年となるに違いありません。

1月19日の完成記念式典の後は、新病院への移転もまさに秒読み段階に突入します。物品の移送に引き続き、2月1日にはいよいよ患者さんの移動となります。搬送に当たっては病態により救急車、介護車両、特殊構造の大型バス（車椅子の搭載可能）を使い分ける予定です。また当日は万全を期すために、機構内の各病院やグループ事務所などからも多数の応援を頂けることとなっておりますが、まずは当院の職員が事前の打ち合わせ通りの確に行動することが肝心です。一人一人が細心の注意を払い、無事故で移転を乗り切りましょう。

そういうわけで、今年の正月は例年とはかなり異なった様相となります。年始くらい少しのんびり過ごしたいという向きもあるでしょうが、どうか今年だけは例外としてお許し下さい。次の百年へ向けての船出が順調なものとなるよう、力を合わせていきましょう。 院長：関 晴朗

功労者表彰



平成30年12月20日に、平成30年度功労者表彰の表彰式が行われました。

功労者表彰は、文化・経営面並びに患者サービス等の向上を図ることを目的として、いわき病院に多大な貢献をした個人、団体を表彰するもので、審査委員会において決定し本年度は下記の方々を受賞されました。

庶務班長：池上 静男

(職員)

氏名・団体名	受賞理由
看護師 石崎 育美 さん	・総合医学会 ベストポスター賞
看護師 阿部 雅美 さん	・総合医学会 ベストポスター賞
薬剤師 伊藤 朱里 さん	・当院の取組目標である「安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率の向上」において2年間中心となり取り組み成果を上げる事に努力したため。
薬剤師 菅原 彩 さん	・新病院移行に向けて、電子カルテの処方入力の手作業である医薬品マスター(1200件1万項目以上)の整理を中心となっており、新病院の電子カルテの安定導入に努力したため。
療育指導室長 高橋 忠明 さん	・新病院における新規患者確保に尽力し、豊間最後の秋まつりではボランティア確保から運営まで貢献した。

QCサークル発表会

12月7日にQCサークル発表会が行われました。今年度は昨年度より登録数が増え10サークルの発表となり、新病院への移転を見据えて改善に取り組んだ内容も多く見られました。最優秀賞は、栄養管理室の「コストパフォーマンスの高いミキサー食の提供を目指して」2位は、はまぎく病棟の「あて方上手は愛され上手?! あなたのもやもやなくします~おむつによるむれの軽減の取り組み~」3位は、リハビリテーション科の「Hはやく! Aあるく! Lessonしよう」となりました。今後も改善活動に取り組んでまいりたいと思います。



副看護部長：小山 三恵子

聖歌隊結成

看護部や事務部など、さまざまな職種の職員が一体となり総勢 17 名で聖歌隊を結成。平成 30 年 12 月 12 日（水）の午後、重症児者病棟と一般病棟合わせて 4 つの病棟を巡りました。メンバーは仮装をして会場を盛り上げ、ハンドベルやギター演奏を行い、またミラーボールを点灯させながらクリスマスソングを披露しました。患者さん方も一緒にスズを鳴らしたり、歌ったりして楽しいひと時を過ごしました。外出が困難な患者さんも多い中、少しでも季節感を味わっていただけたら幸いです。

医療サービス向上対策委員会 保育士：山本真美



平成最後の フォト コンテスト

平成最後となりましたフォトコンテストです。多数の力作、楽しんでいただけましたでしょうか。兔渡路での病院も最後となることから、病院やその周辺にまつわる条件をつけさせていただき、27作品が集まり見ごたえのあるコンテストになったと思います。

今回のコンテストの特徴は歴史を感じたり懐かしい写真が多い事です。また感謝の気持ちを表現したり、笑いを誘ったりと幅の広い感性を感じることができます。

写真はすべて綴じて記録アルバムにしようと考えていますので楽しみにしてください。それでは結果発表です。

最優秀賞：「長年の感謝をこめて Thank You!!!!!!!」	理学療法士長 阿部 透
優秀賞：「この人だーれ？」	療養指導室長 高橋 忠明
敢闘賞：「いつもの散歩コース」	患者家族 清水さん
事務部長賞：「なにがみえる？」	作業療法主任 小柳 穂
看護部長賞：「花壇整備」	業務技術員 北崎 秀紀

選ばれた方は昨年12月に行われた忘年会にて表彰いたしました。おめでとうございます。落選された方もがっかりせず、次回新病院新年号にて応募してください！

患者サービス向上委員会フォトコンテスト担当 診療放射線技師長：齋藤 雅伸



毎年恒例となりました、当院外来フロアで展示されるクリスマスツリーコンテストの時期がやってまいりました。

病院の各部署からアイデア満載のオリジナルツリーが勢ぞろいし、外来患者様やお見舞いに来たご家族の方々の目を楽しませていました。

ちなみに今年の各賞は、院長賞…「ありがとう豊間」(事務部)、事務部長賞…「ちょこっとおかしなツリー ～Lets share happy!～」(栄養課、放射線科、薬剤科、検査科)、敢闘賞…「平成最後のいわき病院」(はまなす病棟)という結果でした。

新病院ではどんなツリーが出品されるかたのしみです。庶務班長：池上 静男

いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科（小児神経疾患）、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30～11:30(ただし、救急患者は随時受け付けております。)
- 診療時間 8:30～17:15 ※金曜日の内科は、鈴木または代診の医師が担当します。

外来担当医師診療日程表 【平成30年7月～】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 診察室① 鈴木 栄		診察室① 鈴木 診察室② 齋		診察室③ 高橋はか
	神経内科 診察室③ 尾田宣仁	診察室① 會田隆志	診察室③ 尾田宣仁	診察室① 関/會田 (交代制)	診察室① 関 晴朗
	外科			診察室② 田崎 博	
神経内科専門外来 (予約制)					
午後	神経難病 神経筋疾患 《診察室①》		(神経内科) 関 晴朗		
小児神経外来 (予約制)					
後	小児神経外来 《診察室①》 (小児科) 柳沢俊郎				(小児科) 柳沢俊郎



お知らせ

◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院病診連携を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital
 責任者 院長 関 晴朗
 新所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075
 ホームページ <http://iwaki-hosp.jp/>